

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合国語Ⅱ B (E、C)	
科目基礎情報							
科目番号	0193			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科目			対象学年	3		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	『現代文 B 下巻』(大修館書店),『新版三訂新訂総合国語便覧』(第一学習社),『新しい常用漢字』(数研出版),『改訂版 漢字とことば 国語学習課題』(尚文出版)						
担当教員	畑 恵里子						
到達目標							
技術者に必要な人間性,国際性,協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	論理的文章の論旨を客観的に理解し,要約し,自分の意見を表現できる。			論理的文章の論旨を客観的に理解し,要約し,自分の意見を表現できると認められる。		論理的文章の論旨を客観的に理解し,要約し,自分の意見を表現することができない。	
評価項目2	読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できると認められる。		読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得することができない。	
評価項目3	現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。			現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できると認められる。		現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	高度な評論・文学作品を精読していく。 高校3年レベルの検定教科書の作品を中心に採りあげる。 検定教科書の他,映像も取り入れて授業を進める。 レポート課題等を適宜与える。						
授業の進め方・方法	講義形式を主とする。 グループ学習を必要に応じて用いる。						
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 定期試験(70%)を中心に,小テスト,提出物,講義内質疑等(30%)を加えた総合評価とする。 日本漢字能力検定・日本語検定等も推奨し,級に応じて加点対象とする(上限10%)。 到達目標を評価基準とする。 【備考】 予習・復習は必ず行う。 初回講義時にはノートのとりかた等を指示する。 辞書は毎回必携とする(紙媒体・電子媒体を問わない)。 検定教科書の他,映像を使用した講義を行う。 メッセージ:暗記するだけではなく,「自分で考える」ことを意欲的に実践してください。 【科目の位置付け】 先に履修する関連科目 現代文Ⅰ,Ⅱ 古文Ⅰ,Ⅱ 総合国語ⅠA,ⅠB 後で履修する関連科目 国語国文Ⅰ,Ⅱ 【連絡先】 研究室 B棟3階(B-301) 内線電話 8904 e-mail: e.hataアットマークmaizuru-ct.ac.jp(アットマークは@にしてください)						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	シラバス説明,映像作品による講義			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	
		2週	映像作品による講義			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	
		3週	映像作品による講義			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	
		4週	小説 森鷗外「舞姫」			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	
		5週	小説 森鷗外「舞姫」			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	
		6週	小説 森鷗外「舞姫」			読書や鑑賞の習慣の形成を通して,豊かな感受性を養い,新しい語彙や認識を習得できる。 現代日本語の特徴を把握し,それらの知識を適切に活用して表現できる。	

		7週	小説 森鷗外「舞姫」	読書や鑑賞の習慣の形成を通して、豊かな感受性を養い、新しい語彙や認識を習得できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		8週	中間試験	
	4thQ	9週	レポート執筆の基礎	論理的文章の論旨を客観的に理解し、要約し、自分の意見を表現できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		10週	レポート執筆の基礎	論理的文章の論旨を客観的に理解し、要約し、自分の意見を表現できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		11週	レポート執筆の基礎	論理的文章の論旨を客観的に理解し、要約し、自分の意見を表現できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		12週	レポート執筆の基礎	論理的文章の論旨を客観的に理解し、要約し、自分の意見を表現できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		13週	俳句 十五句	読書や鑑賞の習慣の形成を通して、豊かな感受性を養い、新しい語彙や認識を習得できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		14週	俳句 十五句	読書や鑑賞の習慣の形成を通して、豊かな感受性を養い、新しい語彙や認識を習得できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		15週	俳句 十五句	読書や鑑賞の習慣の形成を通して、豊かな感受性を養い、新しい語彙や認識を習得できる。現代日本語の特徴を把握し、それらの知識を適切に活用して表現できる。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的文章を読み、論理の構成や展開の把握にもとづいて論旨を客観的に理解し、要約し、意見を表すことができる。また、論理的文章の代表的構成法を理解できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12
				代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうとともに、その効果について説明できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後13,後14,後15
				文章を客観的に理解し、人間・社会・自然などについて考えを深め、広げることができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12
				文学作品について、鑑賞の方法を理解できる。また、代表的な文学作品について、日本文学史における位置を理解し、作品の意義について意見を述べることができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後13,後14,後15
				鑑賞にもとづく批評的な文章の執筆や文学的な文章（詩歌、小説など）の創作をとおして、感受性を培うことができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後13,後14,後15
				読書習慣の形成をとおして感受性を培い、新たな言葉やものの見方を習得して自らの表現の向上に生かすことができる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7
				現代日本語の運用、語句の意味、常用漢字、熟語の構成、ことわざ、慣用句、同音同訓異義語、単位呼称、対義語と類義語等の基礎的知識についての理解を深め、その特徴を把握できる。また、それらの知識を適切に活用して表現できる。	3	後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	70	0	0	0	30	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0